

暴風警報発令等による大会中止時の対応について

日時と会場を確保できれば、基本的には大会を開催する方向で検討するが、無理な場合は以下の対応をする

午前7時現在で暴風警報が発令されている場合、その大会は中止。

なお、その大会が別大会の予選を兼ねている場合、後日、京都府内の公立学校体育館で京都府小学生バレーボール連盟役員立ち会いの下、1つ前の大会結果を参考に、必要最小限の臨時大会を開催する。具体的には以下の通り。

「全日本小学生バレーボール大会」

前年度の新人大会Aランクの各ブロック優勝チームによるトーナメント戦を行う(男女)
→男女それぞれ1位が全国大会に出場

「全京都小学生バレーボール大会」

全日本小学生バレーボール大会ベスト4をのぞくベスト8の4チームで5、6位決定戦を行う(女子のみ)

→女子の5、6位チームが近畿小学生大会に出場

(その他、男子2チームと女子4チームは全日本大会の上位チーム)

「京都府小学生バレーボール選手権大会(南部・北部)大会」

中止になった(南部・北部)大会の方は、全京都小学生バレーボール大会のベスト8のチームのみが決勝大会に参加する(欠チームは棄権とする)

「京都府小学生バレーボール選手権大会 決勝大会」

全京都小学生バレーボール大会の3位両チームが3位決定戦を行う(女子のみ)

→女子の3位チームが近畿小学生選手権大会に出場

(その他、男子2チームと女子2チームは全京都大会の上位チーム)

「京都府小学生バレーボール新人大会」

中止。次年度の「全日本小学生バレーボール大会」のシードはなし。

*2012年度にあった計画停電などに類するものについては、別途、対応する。

*大会中止に関する最終情報は、大会前日に京都府小学生バレーボール連盟ホームページとMRSメール通信によって通知する。

*参加費は後日、全額返金する(事前準備の必要経費は一般会計より補填))